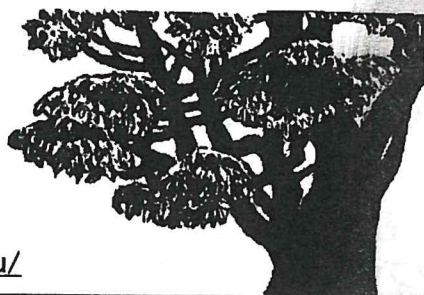


# 校の木

健康で心ゆたかな子 深く考えくふうして学ぶ子 進んではたらく子

3月号 杉並区立杉並第六小学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sugi6shou/>

## コロナが教えてくれたこと

校長 守田 聡美

突然の臨時休業から1年になります。未だ、コロナは国境を越え、人類が築くあらゆる壁を越えて、世界中の人々に感染しています。6月1日臨時休業明けのあの日、子供たちが皆、無表情で静かに座っている様子を見て衝撃を受けました。『これではいけない。』と強く感じました。人間にとって、人と人との「かかわり」が、これほどまでに重要な「生きるエネルギー」であったことを思い知らされました。そして、学校は、そうした「かかわり」と「つながり」を育む時間と空間を保障する場であることを実感しました。

この1年間、コロナから改めて教えられたことがあります。国籍や肌の色、社会的地位や財産、考えの違い等、全ての壁は関係なく、皆同じ人間であるということ。社会というのは抽象的な何かではなく一人一人の人間の集まりで、大人も子供も、その構成員であり当事者であるということ。そして自分が変われば、ほんの少しだけ社会も変わるということ。「あたりまえ」がとても大切であったということ。その「あたりまえ」の生活はたくさんの人々によって支えられ、繋がりの中で暮らしていたということ。そして、私達には、人と人とのかかわりが、本当に大切であったということ。

昨年、杉並区の新たな教育ビジョンをつくるための資料として、杉六小では子供たちにアンケートをとりました。「このまち(地域)のいいところは?」という設問に、多くの子供たちが「(ゴミがなくて)まちがきれい」「まちの人がやさしい」と回答していました。とても嬉しく思いました。「まち」とは人と人との繋がりであることを、改めて子供たちが教えてくれました。このアンケートでは、「自分が言われて嬉しい言葉は何ですか?」という設問もありました。ダントツに多かった言葉があります。それは「ありがとう」という言葉です。本当に嬉しかったです。なぜなら「ありがとう」という言葉は、誰かのやさしい心で幸せになれた時、心をこめて感謝を伝える言葉だからです。少なくとも「ありがとう」と書いた子供たちは、誰かのために、自ら行動を起こし、誰かに喜ばれることをしたはずで、そして、「ありがとう」と感謝された時、誰かを幸せにした時、嬉しいと感じてくれたことが分かり、本当に嬉しかったのです。「ありがとう」と感謝されることで、自己有用感も高めたことでしょう。また同時に、杉六小の子供たちが、やさしさに包まれて育っていることも分かりました。誰かにやさしくされたことがなければ、このようには育たないと思うからです。改めて『いい保護者、いいまち(地域)の人々と一緒に育んでいるんだなあ。』と感じて心強く、本当に有難く思いました。

いよいよ卒業式まであと一月になりました。ここまでこられたのも保護者、地域の方々、関係機関の皆様のご理解とご協力のお蔭です。本当に心より感謝申し上げます。校長になって初めて知ったこと、それは卒業証書を受け取る時の子供の表情の素晴らしさです。「希望」にあふれた表情の素晴らしさは格別で、言葉で表現することはできません。本当に美しく輝いて見えます。人はみな、人として「よりよく生きたい」「幸せになりたい」と、願いながら生きていくと実感します。しかし、人間として「よりよく生きるための術」「幸せになるための術」は、生まれながらにして身に付いているわけではありません。様々な体験や人々との出会いを通して学び、考え、振り返り、また、行い、そんな過程を繰り返して、確かなものに育っていくものだと思います。私達はコロナを通して学んだことを忘れてはならないと思います。「人間としてよりよく生きたい」「幸せになりたい」という願いの実現を目指し、人がよりよく生きようとするところに「教育」はあるということ。そして、地球上の全人類が同じ問題解決を迫られる今、ホモ(考える)・サピエンスだからできる「希望」をもち続けていきたいと思っています。「いつかきっとマスクがとれる!」

## 3月の学校行事

| 日  | 曜日 | 主な予定                |
|----|----|---------------------|
| 1  | 月  | 全校朝会                |
| 2  | 火  | SC                  |
| 3  | 水  | 安全指導日               |
| 4  | 木  |                     |
| 5  | 金  |                     |
| 6  | 土  |                     |
| 7  | 日  |                     |
| 8  | 月  | 全校朝会 保護者会(4、5、6年)   |
| 9  | 火  | 保護者会(1、2、3年) SC     |
| 10 | 水  |                     |
| 11 | 木  | 避難訓練 6年生を送る会        |
| 12 | 金  |                     |
| 13 | 土  | 土曜授業                |
| 14 | 日  |                     |
| 15 | 月  | 全校朝会                |
| 16 | 火  | SC                  |
| 17 | 水  | SC                  |
| 18 | 木  |                     |
| 19 | 金  |                     |
| 20 | 土  | 春分の日                |
| 21 | 日  |                     |
| 22 | 月  | 全校朝会                |
| 23 | 火  | 給食終了日(4時間授業) 大掃除 SC |
| 24 | 水  | 修了式 卒業式予行練習 前日準備    |
| 25 | 木  | 卒業式(6年)             |
| 26 | 金  | 春季休業日始              |
| 27 | 土  |                     |
| 28 | 日  |                     |
| 29 | 月  |                     |
| 30 | 火  |                     |
| 31 | 水  |                     |

SCはスクールカウンセラー来校日です。

としょかんだよりを学校HPに掲載しております。

## 生活目標 3月の生活目標

### 「学校をきれいにしよう」

安全目標「安全な生活について振り返ろう」  
 保健目標「一年の健康を振り返ろう」  
 給食目標「楽しく正しいマナーで食べよう  
 (一年間の反省をしよう)」

「立つ鳥跡を濁さず」、新たな学年の人  
 たちに気持ちよく使ってもらえるよう教  
 室や学校をきれいにしましょう。

## 6年生を送る会について

3月11日 1校時に「6年生を送る会」を  
 感染症対策のため、各教室で各学年が作成した動画  
 を鑑賞する方法で行います。各学年が6年生への感  
 謝の気持ち等をメッセージ動画で伝えます。6年生  
 は、お礼の演奏を動画で見てもらいます。

また、各クラスが作成した6年生への感謝のメ  
 ッセージも、校内に飾られる予定です。

## 修了式・新年度について

3月24日(水)は修了式です。1～4年生は、  
 午前10時20分頃に下校の予定です。また、5、6年  
 生は卒業式準備や練習のため、5年生は11時30分  
 頃、6年生は12時10分頃の下校の予定です。

令和2年度始業式は4月6日(火)です。  
 登校時刻は8時15分となります。詳しくは  
 各学年だより・保護者会資料等でご確認ください。

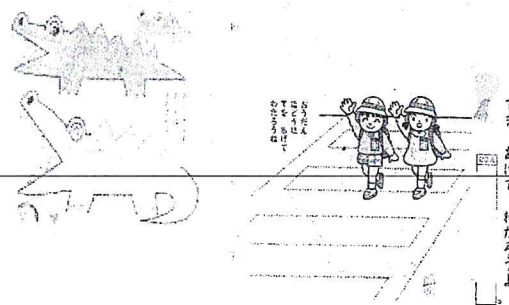


## 2月の子どもたちの様子

### 1年 幼稚園・保育園との交流

例年であれば近隣の幼稚園・保育園の年長園児さんを小学校に招いて「ようこそ1年生」として小学校の生活や学習について交流をしています。しかし、今年度は残念ながら直接会って交流することができません。そこで1年生は、生活科で作成した「小学校かるた」、小金井公園で拾ってきたドングリの「コマ」、牛乳パックの「めんこ」「びっくりヘビ」を幼稚園・保育園へプレゼントしました。

また、1年生の始めに取り組むプリントもプレゼントしました。最近では、保育園生が取り組んだプリントが小学校に戻ってきましたので、1年生が丁寧にまるつけをしたり、一言励ましの言葉を書いたりしました。対面での交流はできない1年生でしたが、年下の園児さんとのかわりにより少しずつ自分が2年生になるという自覚に繋がってほしいと思います。



### 2年 おもちゃランド

生活科の学習で、手作りおもちゃの店を開きました。まずは、各クラスで試しに遊んでみて、改善点をみんなでアドバイスし合い、改良しました。

後日、1・2組合同で「おもちゃランド」を開きました。友達の店で遊ぶことも、自分の店番をすることも楽しく、笑顔と驚きが絶えない楽しい時間となりました。

こうした経験が、身近なものを生かして楽しもうとする態度を育むきっかけになってほしいと思います。



### 3年 ボッチャ

2月の体育では、ボッチャをやりました。ボッチャとは、ボールを投げて行うカーリングのようなスポーツで、パラリンピックの正式種目です。誰でも楽しめるスポーツなので、子供たちもすぐに

ルールを覚え、楽しんでいました。初めはジャックボールという白い球に他のボールを近づけるのが難しい様子でした。練習と試合を繰り返すうちに、どこに投げるのか作戦を考えるようになり、接戦を繰り広げるようになりました。



### 4年 短なわ跳び大会に向けて

4年生は、体力向上のための行事として、学年短なわ跳び大会を企画しました。

種目は個人と団体があり、個人種目は前回し跳びを1分間で何回できるか競うものや、ハヤブサを何回連続でできるかを競うものなど、各自3つを決めてエントリーしました。団体種目は、1組2組対抗で二重跳びの回数の合計を競うものと、二重跳びをクラス代表の5人チームで繋いで、順位を競うものの2つを行います。

結果は学年だよりでお伝えします。

※写真は休み時間に、競って練習に励む様子です。



### 5年

道徳の学習で、各クラス、友達の良い所を紙に書いて伝え合う活動を行いました。最初、自分の長所を尋ねられた子供たちは「思いつかない」「そんなの無いよ」といった様子でしたが、友達からよい言葉で書いてもらった長所を見ながら、「自分にはこんなよさがあるのか」と気づけたようでした。活動後の子供たちの感想です。

- ・とてもうれしかったです。もっと自分の得意なことを探したいなと思いました。
- ・周りの人から、自分がこんな風に見られているんだなと知れて良かったです。やっぱり、こうやってほめられると嬉しいです。
- ・自分の紙をもらった時、うれし泣きしそうでした。みんな自分が頑張っていることを書いてくれて、見てくれているんだなと思いました。これは、宝物になりました。

### 6年 租税教室

2月20日(土)地域の税理士さんによる租税教室が行われました。「どんな税があるのか」「何のために税金はあるのか」「どこに収めているのか」「税理士の仕事とは」など私たちにとって身近なものである税について詳しく教えていただきました。特に、私たちの生活に関わっている「学校」や「公園」「医療」や「交通機関」などにも税金が使われていることに子どもたちはとても驚き、興味深く話を聞いていました。そして、税金は「みんなのため」に使われていることを学びました。「当たり前にも使っている場所や物には、多くの税金が使われていることがわかったのもっと大切にしようと思った。」と当たり前の幸せについて考える場にもなりました。

